

改善箇所説明図



注： は、点検し、修正する部位を示す。

スタータとオルタネータの各配線において、配索設計が不適切なため、配線が前輪のプロペラシャフトと干渉して被覆が摩滅し、短絡が発生することがある。そのため、始動不良やエンジンストールが発生する他、大電流が流れて発熱することで周囲の部品が溶損し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、スタータとオルタネータの各配線を点検し、配索を修正する。なお、配線に損傷がある場合は、修理する。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する